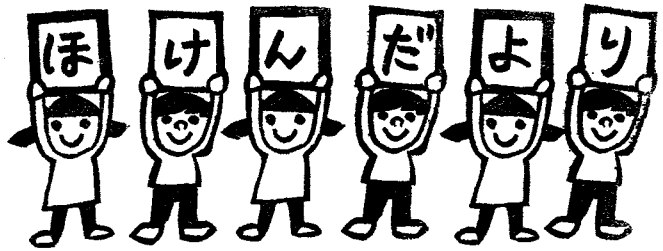


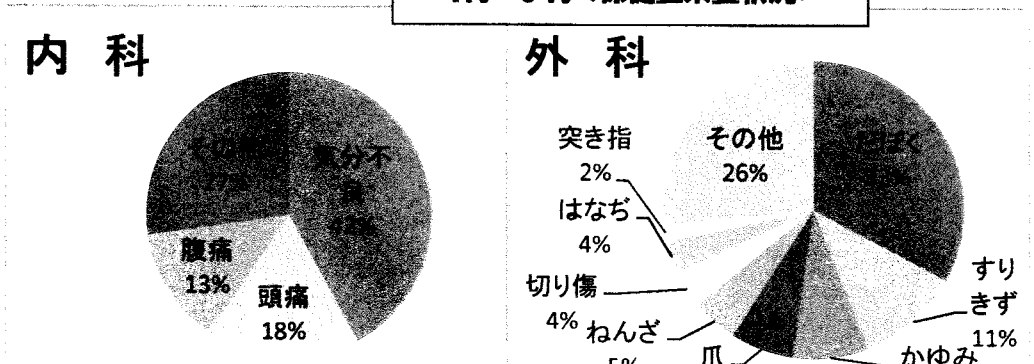
平成２７年７月１６日
港区立青山小学校
校長　廣瀬　維謙
養護教諭　保科　愛

夏休みまであと数日となりました。先週に比べ気温が上がり暑い毎日が続いています。学校でも朝から体調不良を訴えての来室が増えています。気温の変化に体がついていけないようです。そんな時こそ、早めに寝て、しっかり朝食を食べ体調を整えましょう。
夏休み中もけがや病気をせず元気に過ごしましょう！

学校保健委員会が開催されました。

７月１３日（月）に学校医の先生方をはじめ１５名の保護者の皆様に出席していただきました。ありがとうございました。

<4月～6月の保健室来室状況>



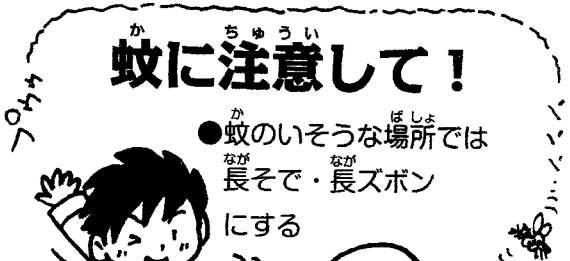
それぞれ専門分野から学校医の先生方にお話を伺いま

内　科・藤田先生　熱中症予防対策はもちろん、日焼け＝火
にしてください。

耳鼻科・山川先生　学校内での耳鼻科救急疾患の対応と処
へ。給食中に舌をかんでしまったり、喉に箸が刺さるなどの
院へ。魚の骨の誤飲もよくあるが病院受診がよい。異物を誤
すぐに１１９番。ボタン電池誤飲もすぐに受診を。

眼　科・戸田先生　本年度４月より本校の眼科医として勤務
童が多い。近視の増加は現代問題になっている。B.C.D の割
５０％、高校生は６０％と年齢とともに増加している。近く
めたり、夜型の生活など環境も影響することがわかってきた。
外遊びを多くしている子どもの方が視力がよいデータがでて
わないままでいると近視が進行してしまうので、メガネなど
通電治療や、夜コンタクトレンズをつけて矯正する方法もあ

歯　科・朝倉先生　むし歯は減ってきている。学校の検診は
グ検査）なので細かいところまで見るのは難しい。乳歯の未
ている乳歯の場合は、今後歯並びにも影響してくるので小さ
よい。４年生ぐらいは生え変わりの時期でもあり、磨きにく
必要。

薬剤師・嶋野先生　４月より本校の薬剤師として勤務。子ども
だいている。飲み水やプール水の水質検査や教室内の空気、
ている。年に一回６年生を対象に薬物乱用防止の授業も実施
検査は問題なかった。

7月の保健目標　夏を元気にすごそう